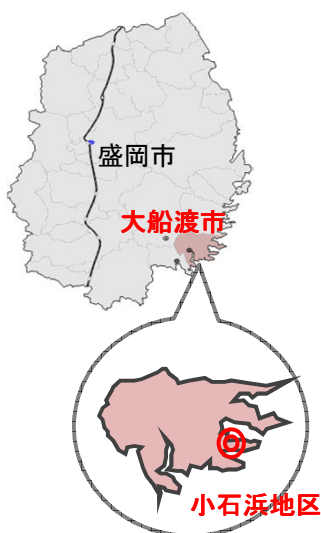
大船渡土木センター 震災復旧・復興情報 かわら版 Vol. 14

◇HPアドレス　http://www.pref.iwate.jp/engan/ofuna_doboku/010341.html　平成26年9月30日発行

1.（仮称）小石浜トンネル　安全祈願祭を開催しました。

現在整備を進めている主要地方道大船渡綾里三陸線において、（仮称）小石浜トンネル築造工事安全祈願祭が開催されました。（平成26年8月28日）

本路線は復興関連道路に位置づけられており、隘路区間を解消し、安全で円滑な交通を確保することを目的に整備を進めているものです。一日も早い開通を目指し、鋭意作業を進めています。

位置図

坑口の様子（白浜側）

戸田大船渡市長による鍬入れ

青柳沿岸広域振興局副局長の玉串奉奠

2.主要地方道大船渡綾里三陸線　道路改良の概要

当該路線は、急勾配・急カーブ・幅員不足によるすれ違い困難など、長年にわたり交通の難所として改善が望まれてきました。

今回、トンネル整備を含む約2．3km区間の道路改良を行うことによって、車両通過時間で約11分間の短縮を図ることができます。（白浜～小石浜間）　完成後は、海産物の輸送環境改善や、地域間交流の発展などが期待されます。

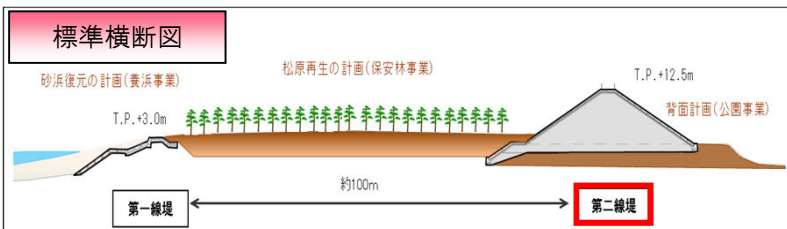
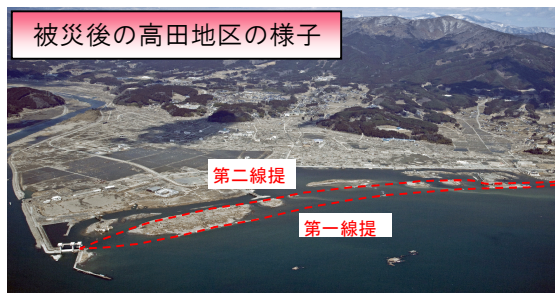
現道の状況

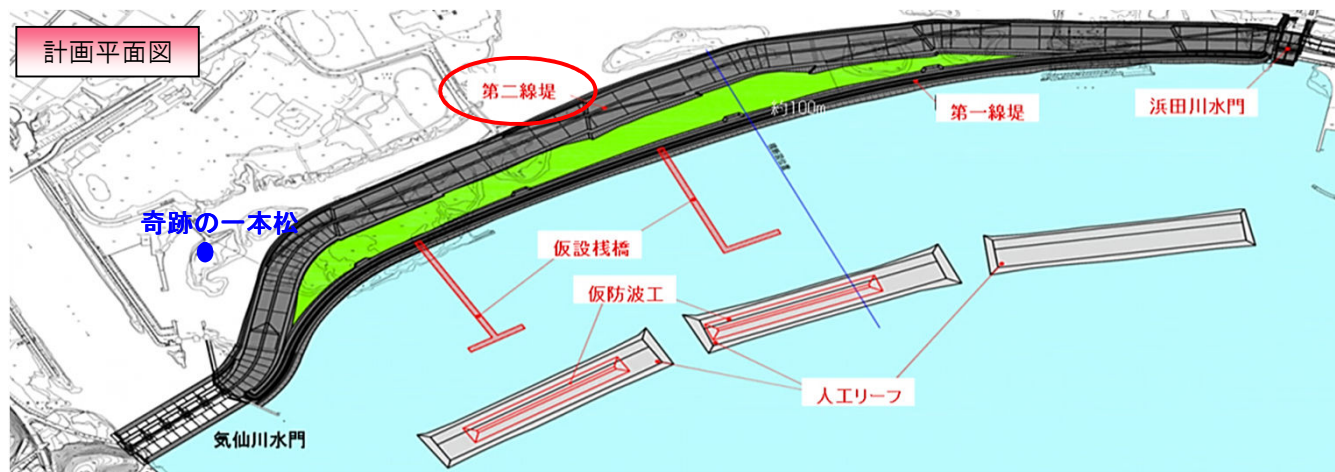
トンネル完成イメージ（白浜側）

3．高田地区海岸防潮堤　第二線堤の盛土を本格開始しました

高田地区海岸は東日本大震災に伴う地盤沈下や液状化により、防潮堤（第一線堤、第二線堤）が流出・倒壊するなどほぼ全壊しました。
現在復旧工事が急ピッチで進められていますが、主要構造物である第二線堤の盛土を本格開始しました。（平成26年9月10日）全長約2kmの防潮堤の盛土材量（約50万m3）は、周辺の区画整理事業から発生する建設発生土を有効利用しています。

被災後の高田地区の様子

標準横断図

※T.P.とは、全国の標高の基準となる海水面の高さである。東京湾の平均潮位をもとに定められており、「東京湾中等潮位」とも呼ばれる。

計画平面図

第二線堤盛土作業の状況

❑❑ かわら版に関する問合せ先 ❑❑

沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター復興まちづくり課（分庁舎）
TEL：（本庁舎）0192-27-9919、（分庁舎）0192-26-1951　◇E-mail：ＢＧ0005@pref.iwate.jp